

TOSHIBA 東芝ハイグレードパワーアンプ取扱説明書

対象機種

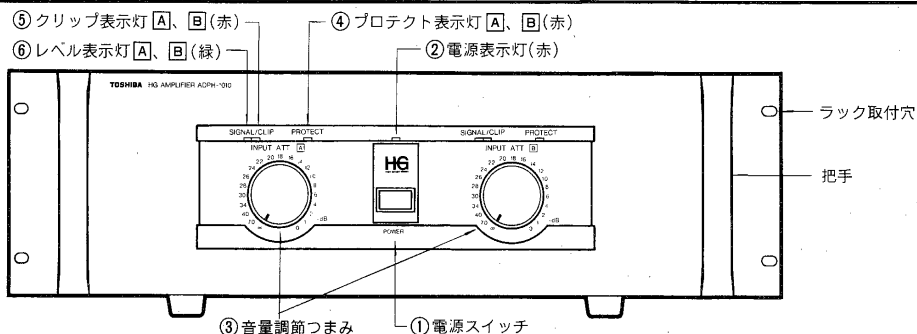
ADPH-0505, ADPH-1010, ADPH-2020

このたびは東芝ハイグレードパワーアンプをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。お求めのハイグレードパワーアンプを正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになったあとは必ず保存してください。

各部のなまえと説明

前面

例：ADPH-1010



①電源スイッチ(POWER)

- 電源スイッチを押すと電源 ON、もう一度押すと電源 OFF になります。
- 電源 ON 時には、スイッチを押すとミュート回路が働き約4～6秒後に動作状態となります。(ミュート回路動作中はプロテクト表示灯④が点灯します。)

②電源表示灯(赤)

- 電源 ON で点灯します。

③音量調節つまみ A、B (INPUT ATT. A、INPUT ATT. B)

- 右にまわすとレベルが増大し、左へまわすと減少します。
- STEREO または MONO でご使用のときは、A、B それぞれ調節できます。BTL でご使用のときは A のみ調節できます。

④プロテクト表示灯 A、B (赤) (PROTECT)

- 保護回路(ミュート回路、熱保護、出力 DC 電圧検出)が動作すると点灯します。
- 内部の温度が上昇し、保護回路の動作温度に近づくと点滅します。

⑤クリップ表示灯 A、B (赤) (CLIP)

- 出力信号が過大な場合点灯します。クリップ表示灯が点灯すると音がひずみ、また点灯する状態で連続使用すると、保護回路が働くことがあります。
- 音量調節つまみで調節し、クリップ表示灯が点灯しない範囲でご使用ください。

⑥レベル表示灯 A、B (緑) (SIGNAL)

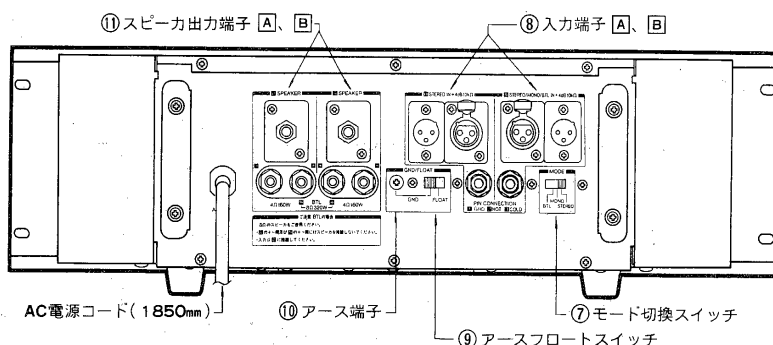
- 出力信号レベルの大きさに応じて点灯します。

ご注意

- 機器を組み合わせでご使用の場合、電源を入れる際には本機の電源を最後に投入し、また電源を切る際は本機の電源をまず最初に切ってください。他の機器の電源スイッチを入、切るときに発生するノイズや異音がスピーカーから発生しなくなり、スピーカもいためます。

背面

例：ADPH-1010



⑦モード切換スイッチ(STEREO/MONO/BTL)

- ご使用のモードに切り換えてください。
- モノ(MONO)、BTL でご使用のときには、入力端子 A への入力信号のみの出力されます。

⑧入力端子 A、B (A) STEREO/MONO/BTL IN+4dB 10kΩ、 (B) STEREO IN+4dB 10kΩ)

- キャノンタイプコネクタ(オス、メス)と大形単頭複式ジャック(φ6.3、3P)を備えています。
- STEREO/MONO/BTL おのおのの接続のしかたおよびコネクタのピン配置は **接続のしかた** を参照ください。

⑨アースフロートスイッチ(GND/FLOAT)

- ラックマウント時にハムの発生がありましたら、このスイッチを FLOAT 側にしてください。

⑩アース端子(GND)

- アース端子は入力ソースの機器(ミキサ等)のアース端子となるべく太い線で接続してください。

⑪スピーカ出力端子 A、B (A) SPEAKER、(B) SPEAKER)

- 大形単頭複式ジャック(φ6.3、2P)とねじ式ターミナルを備えています。
- スピーカと極性をあわせて接続してください。
- BTL 使用時の接続のしかたおよびピン配置は **接続のしかた** をご参照ください。

工事店様へ 工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

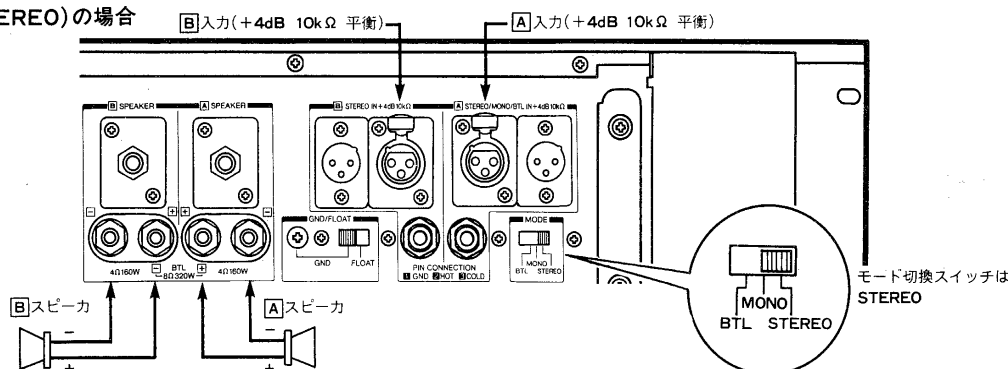
お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。
2004年01月01日
ADPH-2020(1/4)

特にご注意を

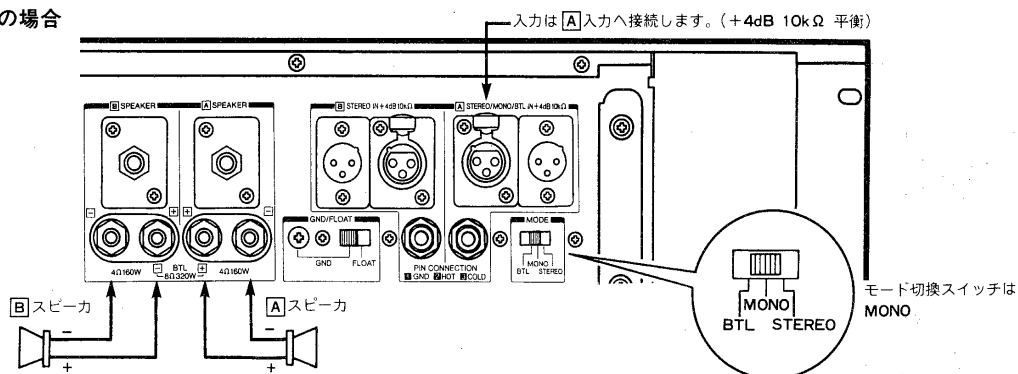
- 通風のよい場所に設置してください。
 - 湿度の高い所や温度の高い所(直射日光のあたる所など)でのご使用はさけてください。
- 本機の改造は絶対にしないでください。
 - 電気用品取締法にふれることがありますので本機内部の改造は絶対におやめください。
- 機器接続の際、必ず電源コードをコンセントからはずしてください。
- 電源コードや接続機器類のコードは正しく接続し、抜くときにはプラグを持って抜き取るようにしてください。コードを引っ張るとプラグの中で断線するおそれがあります。
- 本機の上に水のいったものを置かないでください。水をこぼしますと大変危険です。
- 電源電圧はAC100Vでご使用ください。
- ヒューズは指定容量の▽マークのものと交換してください。(ADPH-0505:5A, ADPH-1010:10A, ADPH-2020:10A×2)
 - 針金や銅線をヒューズのかわりに使用しないでください。また交換するヒューズは指定容量のものを必ずご使用ください。
- 本機の汚れは乾いた布でふいてください。また汚れがひどいときは、水または石けん水を少し布につけてふき、あとはからぶきしてください。溶剤や化学ぞうきんでふいたり、殺虫剤をかけたりしますと塗装がはがれたり変色することがありますので使用しないでください。
- 使用中に突然音が出なくなったなどの異常が生じた場合にはすぐに電源コードの接続をはずし、お買いあげの販売店またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。

接続のしかた

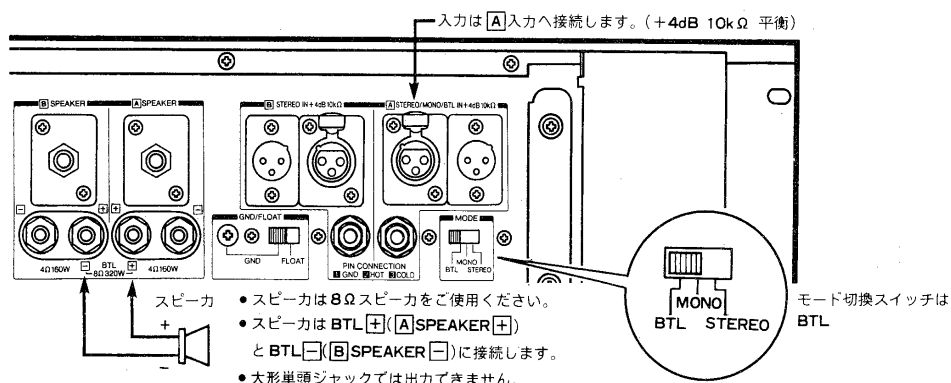
■ 2入力 ステレオ(STEREO)の場合



■ 1入力 モノ(MONO)の場合



■ 1入力 BTLの場合



ご注意

- スピーカの接続は、ステレオ、モノ、BTLの3種類の接続ができますが、同時接続はできません。
- 本機は、ローインピーダンス専用です。トランス付スピーカやスピーカ端子にトランスを接続しないでください。また、全スピーカの合成インピーダンスが4Ω以下にならないようにしてください。
- スピーカは次の定格入力以上のものをご使用ください。

形 名	STEREO、MONOの場合	BTLの場合
ADPH-2020	320W(4Ω)、220W(8Ω)	640W(8Ω)
ADPH-1010	160W(4Ω)、80W(8Ω)	320W(8Ω)
ADPH-0505	80W(4Ω)、55W(8Ω)	160W(8Ω)

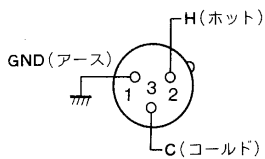
- 本図はADPH-1010のもので、ADPH-0505、ADPH-2020も同様に接続してください。

<生産完了 2004年01月01日>
ADPH-2020(2/4)

■各プラグへの接続のしかた

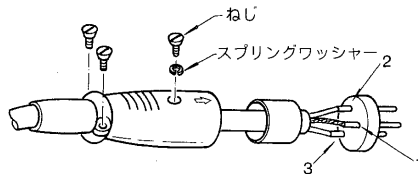
- キャノンタイプコネクタの場合

ピン配置



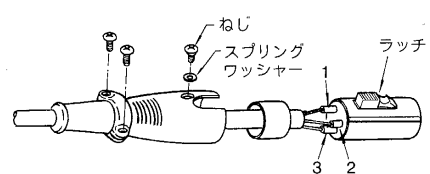
入力側

XLR-3-12Cタイプ
(当社形名 AFC-15)



入力側

XLR-3-11Cタイプ
(当社形名 AFC-12)

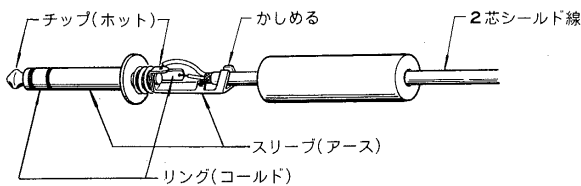


1 番アース 2 番ホット 3 番コールド

- 大形単頭プラグの場合

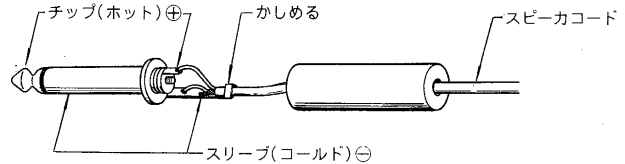
入力側

3 極大形単頭プラグ
(当社形名 AFC-11)



出力側

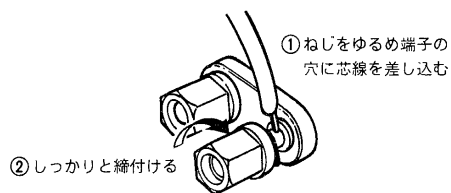
2 極大形単頭プラグ
(当社形名 AFC-10)



ご注意

- 接続コネクタ、プラグ、2 芯シールドおよびスピーカコードは別途お求めください。

■ねじ式ターミナル(出力端子)への接続のしかた



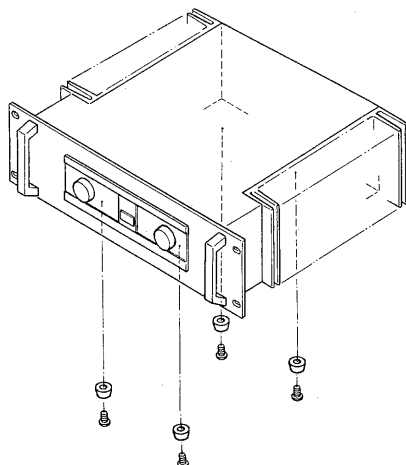
■スピーカとの配線距離(最大)

線の太さ (mm)	φ0.9	φ1.0	φ1.2	φ1.6	φ2.0	φ2.6
距離 (m)						
4 Ω スピーカ	7	10	13	23	40	60
8 Ω スピーカ	14	20	26	46	80	120

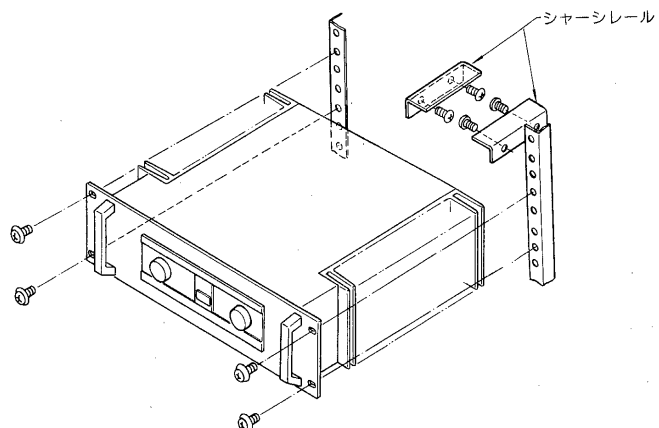
(注) 配線距離(最大)は、配線抵抗が定格負荷インピーダンスの10%になる距離で表わしています。

ラックへ取り付けるには

- 底面のゴム脚 4 ヶを取り外してください。



- 付属の取り付けねじ(M5×15 : 4 本)、飾りワッシャー(4 ヶ)を使用しラックに取り付けてください。
- シャーシレールは別途ご用意ください。



ご注意

- 当社製システムワゴン AWG-1002へ取り付ける場合は付属の機器受金具をお使いください。
- アンプを2台以上重ねて取り付ける場合は、各アンプ間に放熱用のすき間(別売換気パネル APBH-100F : EIA 1U サイズ等使用)を設けてください。

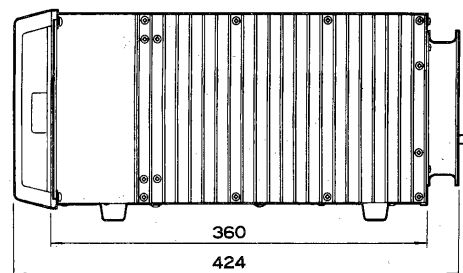
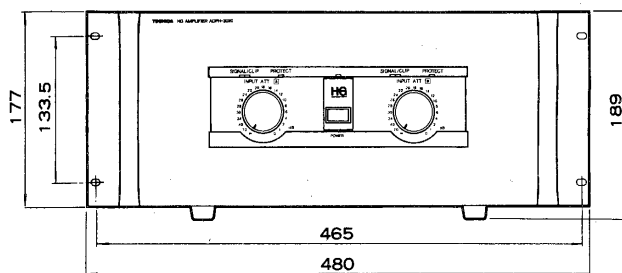
定格・外観寸法図

0dBs = 0.775V

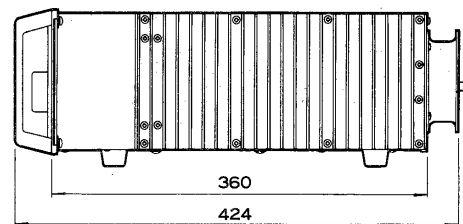
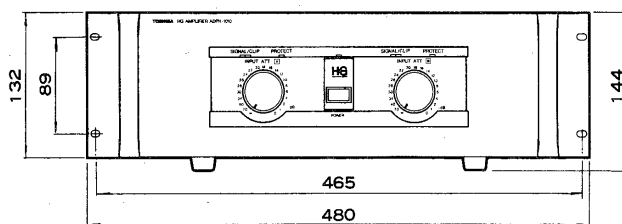
形 名	ADPH-2020	ADPH-1010	ADPH-0505
使 用 電 源	AC 100V 50/60Hz		
定 格 消 費 電 力	⊕ 510W	⊕ 312W	⊕ 171W
消 費 電 流	AC 15.7A(定格出力時)	AC 8.4A(定格出力時)	AC 4.9A(定格出力時)
定 格 出 力	320W + 320W (4 Ω) 220W + 220W (8 Ω) BTL時 640W (8 Ω)	160W + 160W (4 Ω) 110W + 110W (8 Ω) BTL時 320W (8 Ω)	80W + 80W (4 Ω) 55W + 55W (8 Ω) BTL時 160W (8 Ω)
周 波 数 特 性	20Hz~20kHz (+0dB, -0.5dB)		
全高調波ひずみ率	0.1% 8 Ω 220W+220W (20Hz~20kHz)	0.1% 8 Ω 110W+110W (20Hz~20kHz)	0.1% 8 Ω 55W+55W (20Hz~20kHz)
	0.005% 8 Ω 220W+220W (1kHz)	0.005% 8 Ω 110W+110W (1kHz)	0.005% 8 Ω 55W+55W (1kHz)
	0.15% 4 Ω 320W+320W (20Hz~20kHz)	0.15% 4 Ω 160W+160W (20Hz~20kHz)	0.15% 4 Ω 80W+80W (20Hz~20kHz)
	0.01% 4 Ω 320W+320W (1kHz)	0.01% 4 Ω 160W+ 60W (1kHz)	0.01% 4 Ω 80W+80W (1kHz)
信 号 対 雑 音 比	100dB (JIS-A W.T.D 8Ω)以上		
ダンピングファクタ	100 (1kHz 8Ω)		
ク ロ ス ト ー 比	60dB (20kHz)以上		
入 力 感 度	+4dBs (連続可変)		
入力インピーダンス	10kΩ 電子平衡		
表 示	POWER、PROTECT、CLIP、SIGNAL		
使用温度範囲	0℃~+40℃		
寸 法 ・ 重 量	幅480mm 高さ189mm 奥行424mm 約27kg	幅480mm 高さ144mm 奥行424mm 約18kg	幅480mm 高さ100mm 奥行424mm 約12kg
外 観 ・ 色 調	パネル(アルミ) マンセルN1近似色ブラックヘアライン仕上げ ケース(鋼板) マンセルN1近似色ブラック塗装仕上げ		
付 属 品	取扱説明書…1、取り付けねじ(M5×15)…4、φ5飾リワッシャ…4、機器受金具…2、 M4×8十字穴付六角セムスボルト…4、東芝お客様ご相談センター一覧表…1		
	ヒューズ(10A)…2	ヒューズ(10A)…1	ヒューズ(5A)…1

単位:mm

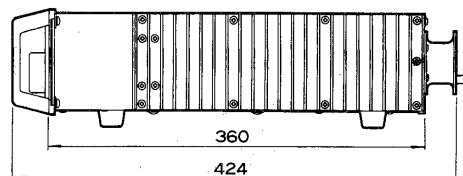
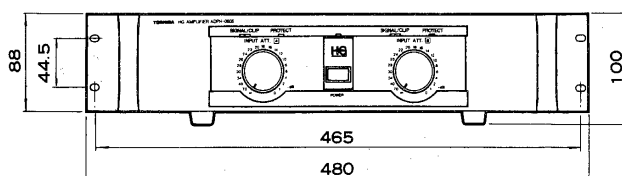
ADPH-2020
(EIA 4Uサイズ)



ADPH-1010
(EIA 3Uサイズ)



ADPH-0505
(EIA 2Uサイズ)



修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、お買いあげの販売店またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。なお、ご相談されるときは形名 (ADPH-0505、ADPH-1010、ADPH-2020) およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。